

10月10日(水) 第3回研修会 基本研修会
アンケート集約結果について(抜粋)

《一般参加者：80名 回答者：76名 回収率：95%》

Q I 経験年数

- ・1～3年目〔53名〕
- ・4～6年目〔14名〕
- ・7～9年目〔2名〕
- ・10～19年目〔6名〕
- ・20～29年目〔0名〕
- ・30年目～〔0名〕
- ・未回答〔1名〕

Q II 1 今回、参加された研修会についてのご意見等をお聞かせください。

ア、「扶養に関連する知識(手当/税/共済組合)について」(テーマ設定について)

- ①良かった〔67名〕
- ②ふつう〔8名〕
- ③その他〔0名〕
- ④未回答〔1名〕
- ・分かりづらいところなので、聞いてよかったです。
- ・頭の中で混乱しがちな、扶養の手当・税・共済組合についてと、収入と所得についてわかりやすく教えていただけただけのため。

イ、講演を受けて感じたこと、実践していこうと思われたこと、講師へ伝えたいことなどをお書きください。

- ・今回この講義をお聞きしたいと思い参加をしました。小規模校のため経験も少なく、ずっと扶養に関する手続きに苦手意識を持っていたのですが、講義を聞いて、今まで頭の中で混乱していたものがすっきり整理されました。「今更聞けない」と思っていたことも丁寧に教えていただけでよかったです。表もとてもわかりやすいので今後活用させていただきます。ありがとうございました。
- ・制度が改正されて、混乱していた上限金額や扶養控除の種類などが整理できました。
- ・扶養に関して教職員に相談された時、今までは必要書類を記載して提出を依頼するだけだったが、今回の講義を踏まえて、もう少し教職員の目線に立って説明をしようと思いました。1つ1つ丁寧に説明してくださったのでとてもわかりやすかったです。ありがとうございました。
- ・お話の最後の部分で、「条例や手引きを読んで少し苦勞してみる。」ということを知り、「なるほどな」と思いました。確かに先輩事務職員に質問すればすぐに解決できますが、「聞いたことは忘れ」ます。実際に自分の目で見て、手を動かして調べたことは定着しやすいと思います。私も時間を作って手引きを読み込んでみます。「時間を作る」ことも効率のよい働き方の1つかなと思いました。

2 今回、参加された研修会についてのご意見等をお聞かせください。

ア、「年末調整の校内事務の進め方について」(テーマ設定について)

- ①良かった〔73名〕
- ②ふつう〔3名〕
- ③その他〔0名〕
- ④未回答〔0名〕
- ・年末調整の前に流れがわかってよかったです。今年から様式が変更になるので、説明会の前に色々教えていただきありがとうございました。
- ・新採用の時、とにかく年末調整はなにをすればよいのかわからずとても不安だったので、この時期にこの講義が聞けるのはとてもよかったですと思います。

イ、講演を受けて感じたこと、実践していこうと思われたこと、講師へ伝えたいことなどをお書きください。

- ・初任のため、年末調整ではどのような事務処理があるのか全くわからない状態でしたが、職員への周知や事例をまじえてお話くださり、自分がどのような処理をするのか、周知の方法・時期を知ることができ、とても勉強になりました。ありがとうございました。
- ・前に前に段取りをして仕事を進めていられるのがよくわかりました。他の学校の資料をみる機会は少ないので参考にさせていただきます。
- ・具体的な予定表をくださって、とても参考になります。素晴らしい講師の方で、こんな事務職員の方がいる学校だったら職員も働きやすいだろうな、と思いました。近づけるようにがんばります。
- ・自分が1年目の時にもこの研修があったらよかったですな、と思いました。基本だけでなく、特殊な事例も知ることで勉強になりました。

Q III 県公事研主催の研修会として今後取り上げて欲しいテーマはありますか？ 特に知りたいことなどがありましたら、お書きください。

- ・実務研修/扶養児童手当関係の認定の流れ・添付書類、認定特殊事例、旅費事例別事務処理、臨時的任用職員の休暇制度・任期が1年になったことによる認定や手続き、共済組合・福祉振興会の各種手続き、給与に関する条例、財務研修/予算配当支出、先輩事務職員の1日のスケジュール管理、事務室整理整頓術、ファイリング方法、職員との関わり方、PC研修/PDFの使用法、AI時代における事務職員の在り方・働き方